

特別講義「マスおばあを語る」



北村京子先生 島マス先生の人物像と 先生を支えた夫婦愛！

マス塾新聞

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
TEL937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM

▼身内の方から見たマス先生の姿を聞いても、家の中でも外でもあまり変わらない方だったんだろうと感じました。「早く変化することは、早くダメになる。大切なことをするには、時間がかかる」という言葉が印象的でした。 (未来)

▼島マスさんの好きな飲み物や、家族の前でどのように振る舞い、生活していたのかを知ることで、親近感を感じるとともに、すばらしい方だったんだなと思いました。

朝民

A photograph showing a group of approximately ten people in a classroom or lecture hall. They are seated at long, grey rectangular tables with blue chairs. On the left, a woman wearing a black and white horizontally striped shirt and glasses is gesturing with her hands as if speaking. To her right, several other individuals are seated, some looking towards her and others looking down at papers or their phones. In the background, there are large windows with white blinds and a whiteboard mounted on a wall. The floor is light-colored wood.

▼人にはいろんな欲があつて、それを追い求めることが執着しがちですが、マスクを見てみると全てを与え続ける人ということで、より強い魅力へとなつたのだろう！また、怒らずに、どうすれば解決できるのか知恵をしぶり続けるというのは、中々出来ないと思う大切なことには時間がかかる

▼ 特別な人なんだと思つて
いたが、話を聞いてとても
身近に感じました。（旭広）

▼島マス先生の行動力にとても感動しました。チムグリサンの心を持つた人柄なので、周りに人が集まつてくる素敵な人だつたんだろうなと思いました(こずえ)
おしみなく物を人に与えることができる心つてすごいなと思いました。自然に人のことができる人になりたい。

▼島マスさんの身内である京子さんからのお話は、マスさんを身近に感じる事が出来て嬉しかったです。さすが、私のあこがれの方です。
▼北村さん、どうもありがとうございました。お孫さんから見たマス婆ちゃん!
広島カープが大好きなマス

る。今の時代のスピード感には惑わされず、ゆつたりと時間をかけて、今を見つめたいと思う。

▼京子先生のテンポの良い話し方で、マス先生の魅力がよく伝わってきました。

「普通の沖縄のオバアだよ」という一言でいっさに親近感がわき、勉強する意欲がでてきました。（裕美子）

望生紹介



伊東 亮

★住んでる古謝は、丘陵地にある上側と、サトウキビ畑が広がる下側とに分かれています。下側には創業百六十年の歴史を持つ沖縄最古の蔵元「新里酒造」があり、そば通も唸らせる「沖縄そば」とぎようざの店むかいや」があります。仕事は、沖縄建築確認検査センター中部事務所の構造審査課にて構造審査員をしています。物件を法的にチェックする会社です★旅行が趣味です。訪れた都道府県は32！海外は4カ国！老後には日本縦断マイカーの旅でもしてみたい★好きなテレビ番組は「たかじんのそこまで言って委員会」沖縄では放送されていませんが、政治・経済等をテーマに、ジャーナリストや専門家たちが、放送コードぎりぎりで扱う討論形式のバラエティ番組です★好きな芸能人は「きやらんちゃん」ふろつ。ふきやりーばみゅぱみゅーで、アホそうなところと、人と違った感性や、それを前面に出せる強い心、歌詞を重要視しない感覚的な音楽も魅力です★言葉巧みに魅了する話術はなく、一目ぼれされるほどの顔でもない。たぶんそれ以外がチャームポイントだと思います♪★性格は、気長と

中では、相手に「こうすればいいのに！」「結論は？」と話しかけていますが、現実は相手の話が終わるまで、気長に待つことが多いです★動物に例えると、ウサギの皮をかぶったヒツジです。いつも冷静沈着でシャイな一面を持つように見られますが、群れをなして行動するひつじのようにさびしがり屋です。しかもヒツジのように羊毛の下に本音を隠す癖がありつつも、ウサギのように本音を見せないのでクールに見えるときもありますが、実は内心焦つてます。★★生まれ変わるとしたら、ウミガメになつて、透き通つた真つ青な海でゆつたり泳いでいたい★無人島にひとつだけ持つていくものは「無人島で生き抜く50の裏技」という本。自然で生き抜く力がないので、この本があれば、50日で生き延びることができそうなので：★最近買ったものはマスクさんの話しを聞いて、ますます島マスさんが好きになりました。

(17期生 聖人)

（幸春）
婆ちゃん。仕事が大好きなマスク婆ちゃん。何でも分け与えるマスク婆ちゃん。マスクさんが身近に感じられ、マスクさんの旦那さんのお話も聞かせて頂き、ありがとうございました。北村さんの大好きなマスク婆ちゃんを軽快な口話で楽しく聞かせて頂き、心より感謝です。

(21期生 大祐)

（京子さん発信の言葉を聞く）
（20期生 ゆうこ）
島先生の旦那さんの家政婦恋物語は笑えました。素敵なエピソードがたくさん聞けてよかったです。最高の講義でした。毎年やつてほしいな」と思いました。



京子さんステキです。
島先生の旦那さんの家政婦恋物語は笑えました。素敵なエピソードがたくさん聞けてよかったです。最高の講義でした。毎年やつてほしいな」と思いました。

(21期生 樹)



今回は、講師の北村さんをはじめ、受講した多くの卒塾生が現役塾生と交流しました！(*^_^*)v